

# プレビュー

★5傑作 4見応え十分 3楽しめる  
2惜しい 1がっかり

密入国者や不法就労者たちが身を守るために立ち上げた“裏都庁”。裏都民の一人、マリアが留学生崩れの犯罪集団「ダーティー・イエロー・ボーイズ」の周（須賀健太）と林（NOZOMU）に誘拐、殺害された。裏都庁の警察官、久保塚早紀（松田翔太）は2



人の行方を追う…。

人気コミックを熊切和嘉監督が映画化。同キャストでテレビドラマも製作されている。設定、登場人物ともに魅力的で松田も好演している。しかし、説明が足りず、映画単体では分かりにくいのが難点。3日、全国公開。1時間55分。（耕）

★★★★

## スタートライン Start Line

生まれつき耳の聞こえない今村彩子監督が、沖縄から北海道まで自転車で縦断した旅を記録した。撮影は伴走を務めた自転車店スタッフの堀田哲生さんが手伝うものの、基本は自転車修理も道を聞くのも1人で行う。さて、無事に宗谷岬に



たどり着けるのか。

テーマはコミュニケーションだと映画の中で何度も強調しているが、手話の通じない相手との会話は大変で、徐々にストレスがたまっていく。堀田さんとの関係もぎくしゃくするが、ラストに向けて意外な展開が待っていて、作品に昇華されていることに感心した。3日、東京・新宿K's cinemaで公開。1時間52分。（藤）

★★★★

ディ  
ア  
ス  
ポ  
リ  
ス  
D  
I  
R  
T  
Y  
Y  
E  
L  
L  
O  
W  
B  
O  
Y  
S